

会期：2026年1月16日(金)～3月29日(日)

会場：麻布台ヒルズ ギャラリー

主催：「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会(麻布台ヒルズギャラリー、スタジオトリアン、エイベックス・ピクチャーズ)

協力：集英社、ミックスグリーン 協賛：Prime Video

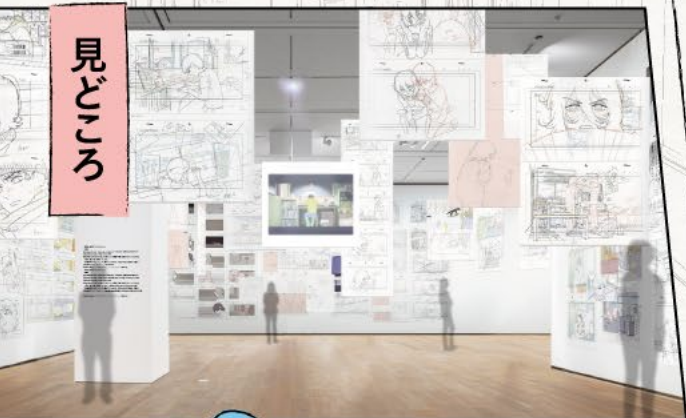
XRコンテンツ協力：Bascule, Inc. CyberAgent, Inc. 後援：TOKYO MX

© 脚本・キャラクター原案：集英社 © 2024 「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会 © 「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会

劇場アニメ ルックバック展

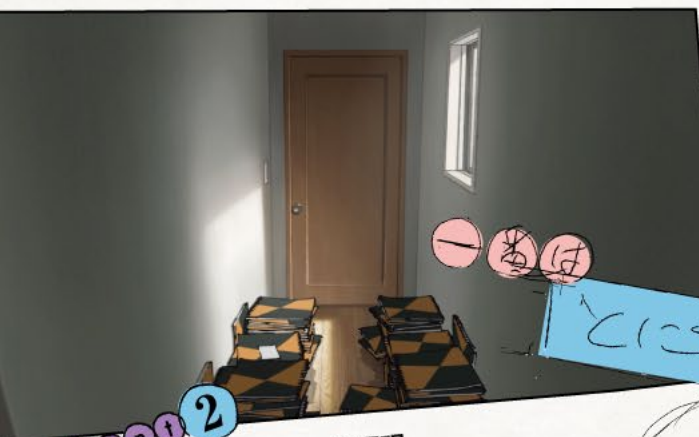
— 押山清高 線の感情

見どころ



Point 1

作品が完成に至るまでの過程を
押山監督自身の言葉とともに展示



Point 2

作品の名シーンを再現。
"2人の部屋"がフォトスポットとして登場!

Point 3

原作「ルックバック」
藤本タツキ氏のネームを日本初展示!

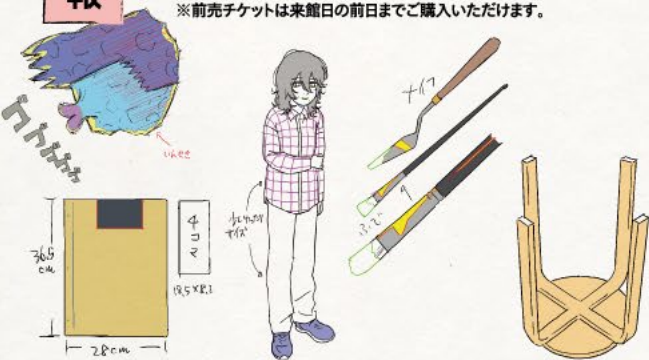
チケット購入は
こちらから!



チケット情報

前売チケット	一般 (高校生以上)	2,300 円
	子供 (4歳~中学生)	1,500 円
当日チケット	一般 (高校生以上)	2,500 円
	子供 (4歳~中学生)	1,700 円

※金額はすべて税込 ※日付指定チケットでの販売となります。
※前売チケットは来館日の前日までご購入いただけます。



ご来館の際は、展覧会特設ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。
Please check the exhibition's special website for the latest information before visiting.

心を震わせた数々のシーン。
その舞台裏には、
監督の想いと選択がありました。

この展示は、完成した映画の記録ではなく、
描かれたもの、描かれなかったもの、その過程で消れ落ちた
感情や思考の痕跡を今の時代にと可視化する試みです。

アニメやマンガは、先人たちの飽くなき探求が
積み重なった集合知に支えられています。
本作もまたその流れの中にあり、私たちは時間とかけ、
間違えながら、さまざまな感情で線を引き続けています。

描くとは、思考の累積であり、身体そのものの表現です。
その線には「描いた人」のすべてが宿ります。

この展示が、「人が絵を描くとは何か」をあらためて
問う機会になればと思います。

押山 清高

押山 清高 プロフィール
『エヴァンゲリオン新劇場版：破』(09)『風立ちぬ』(13)
など、数多くの劇場大作に主要スタッフとして参加。
アヌシー国際アニメーション映画祭 2019、
日本アニメーション特集では若手クリエイター26人に選出されている。



劇場アニメ『ルックバック』
にて藤野・京本の声優を
務める二人が音声ガイドの
ナビゲーターとして本展を
ご案内!

河合優実



吉田美月喜



音声ガイド

劇場アニメ
「ルックバック」展
—押山清高 線の感情—

会期 2026年1月16日(金)
—3月29日(日)

時間 10:00—18:00 (最終入館 17:30)

※営業時間を変更する場合があります。
公式 SNS にて最新情報をご確認ください。

会場 麻布台ヒルズ ギャラリー
東京都港区虎ノ門 5-8-1 麻布台ヒルズ ガーデンプラザ A MB階

お問合せ azabudaihillsgallery@mori.co.jp

アクセス 東京メトロ日比谷線 神谷町駅 5番出口直結
東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 4番出口 徒歩7分



展覧会とコラボレーション
したカフェメニューが
麻布台ヒルズ ギャラ
リーカフェに登場!

カフェ



展覧会特設ウェブサイト

@azabudaihillsgallery
@ah...gallery
@azabudaihills_gallery